

平成28年6月30日
北上川下流河川事務所

北上川水系北上川(岩手・宮城県境から海まで)、旧北上川、江合川、
新江合川、二股川、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び
竹林川における想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図等の公表について
～的確な避難行動につながる防災情報の周知～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、関係機関と連携して、ハード・ソフト一体となった減災の取組を進めているところです。

減災の取組の一環として、市町村による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難に役立つよう、北上川水系北上川(岩手・宮城県境から海まで)、旧北上川、江合川、新江合川、二股川、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川において、想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域や家屋倒壊等氾濫想定区域を公表しました。

平成27年の水防法改正を踏まえ、これまでの洪水浸水想定区域※1を見直し、公表しました。洪水浸水想定区域等を公表した北上川水系及び鳴瀬川水系の河川は、別紙のとおりです。洪水浸水想定区域等をご覧になるには、東北地方整備局北上川下流河川事務所 防災情報課において縦覧しているほか、ホームページ(URLは別紙に記載)で公表しておりますのでご参照下さい。

【効果】

今回の公表では、想定し得る最大規模の洪水により浸水が想定される区域と深さに加え、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示した家屋倒壊等氾濫想定区域※2も公表しています。これらの情報により、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難の取り組みが進むことが期待されます。洪水浸水想定区域等は、浸水区域に含まれる市町村に通知され、当該市町村は今後、「早期の立退き避難が必要な区域」を示した洪水ハザードマップを作成することとなります。

※1 洪水浸水想定区域とは

水防法第14条第1項の規定により、対象とする河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域です。

平成27年水防法改正では、洪水浸水想定区域の前提となる降雨を、従前の河川整備の基本となる計画降雨から想定最大規模の降雨に変更し、今後、全国の河川で見直しが行われます。

※2 家屋倒壊等氾濫想定区域とは

一定の条件下において、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸浸食が発生することが想定される区域です。

〈発表記者会〉

石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
技術副所長 今野 裕美(内線205)
調査第一課長 大澤 修一(内線351)
石巻市蛇田字新下沼80
TEL 0225-95-0194(代表)

公表一覧

北上川下流河川事務所ホームページ

北上川水系：<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/disaster/shinsuisoutei/kitakami.html>

鳴瀬川水系：<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/disaster/shinsuisoutei/naruse.html>

1. 北上川水系

○北上川水系北上川(岩手・宮城県境から海まで)

○北上川水系旧北上川

○北上川水系江合川

○北上川水系新江合川

○北上川水系二股川

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図(PDF) ※1、※2
- ・計画降雨規模による洪水浸水想定区域図(PDF) ※1、※2
- ・想定最大規模降雨による浸水継続時間(PDF) ※1、※2
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)(PDF) ※2
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)(PDF) ※2

※1：各河川を対象とした図面

※2：水系全体を重ね合わせた図面

2. 鳴瀬川水系

○鳴瀬川水系鳴瀬川

○鳴瀬川水系吉田川

○鳴瀬川水系鞍坪川

○鳴瀬川水系多田川

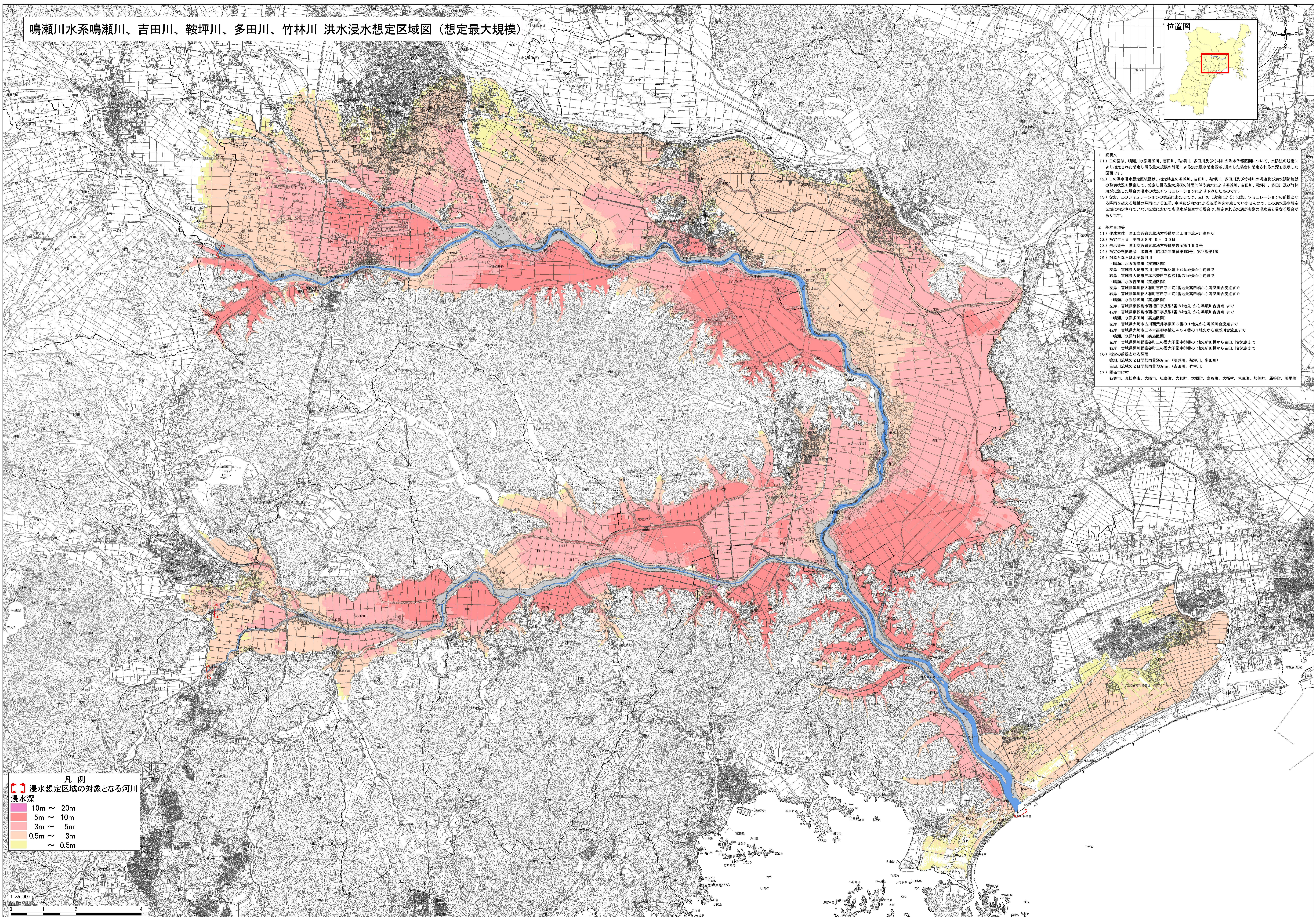
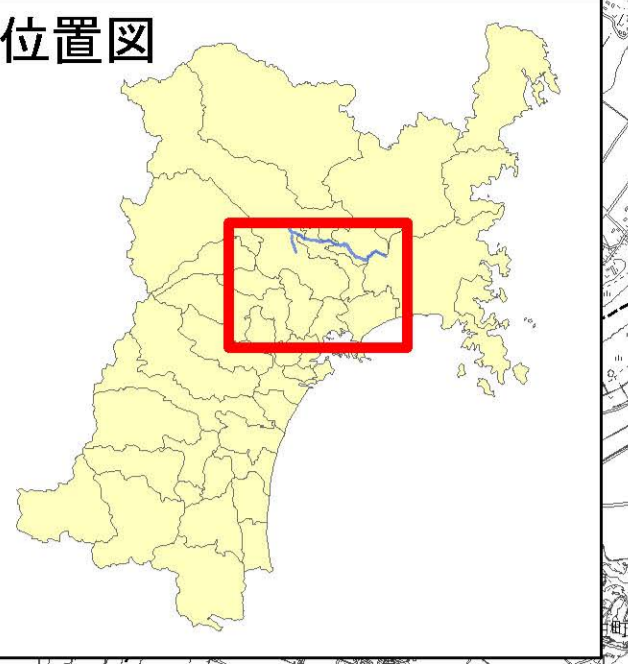
○鳴瀬川水系竹林川

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図(PDF) ※1、※2
- ・計画降雨規模による洪水浸水想定区域図(PDF) ※1、※2
- ・想定最大規模降雨による浸水継続時間(PDF) ※1、※2
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)(PDF) ※2
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)(PDF) ※2

※1：各河川を対象とした図面

※2：水系全体を重ね合わせた図面

鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川、竹林川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



- 1 説明文
- (1) この図は、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の洪水予報区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定地点の鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川が氾濫した場合の浸水の状況シミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実績にあたっては、実際の浸水による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても洪水が発生する可能性や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所
 - (2) 指定年月日 平成26年6月30日
 - (3) 告示番号 国土交通省東北地方整備局告示第159号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
 - (5) 対象となる洪水予報河川
 - ・鳴瀬川水系鳴瀬川（実施区間）
左岸：宮城県大崎市三木高柳字東江3番1号の1地先から海まで
右岸：宮城県大崎市三木高柳字東江1番の1地先から海まで
 - ・鳴瀬川水系吉田川（実施区間）
左岸：宮城県黒川郡大和町吉田字ノ切2番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
右岸：宮城県黒川郡大和町吉田字ノ切2番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
 - ・鳴瀬川水系鞍坪川（実施区間）
左岸：宮城県栗原市吉田町字長6番の1地先 から鳴瀬川合流点 まで
右岸：宮城県栗原市吉田町字長1番の4地先 から鳴瀬川合流点 まで
 - ・鳴瀬川水系多田川（実施区間）
左岸：宮城県大崎市古川西原字東田5番の1地先から鳴瀬川合流点まで
右岸：宮城県大崎市三木高柳字東江454番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 - ・鳴瀬川水系竹林川（実施区間）
左岸：宮城県黒川郡富谷町三の沢大字中6番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
右岸：宮城県黒川郡富谷町三の沢大字中6番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
 - (6) 指定の前提となる降雨
鳴瀬川流域の2日間総雨量563mm（鳴瀬川、鞍坪川、多田川）
吉田川流域の2日間総雨量735mm（吉田川、竹林川）
 - (7) 関係市町村
石巻市、東松島市、大崎市、松島町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町

凡例

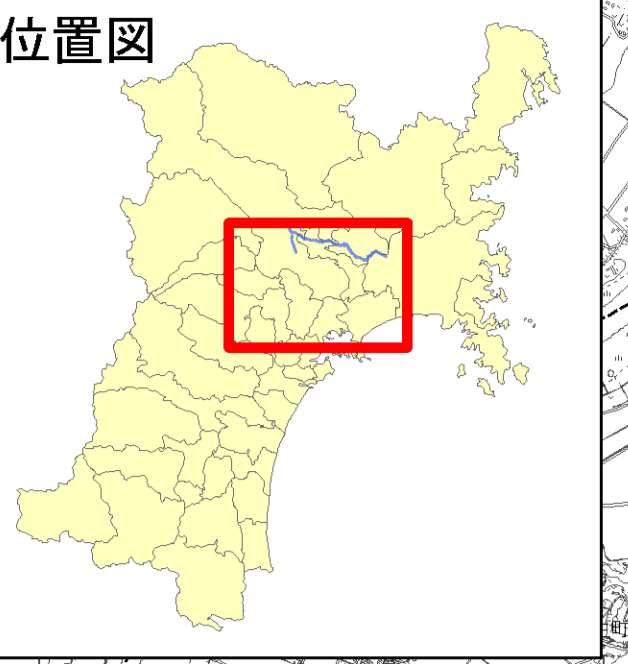
浸水想定区域の対象となる河川

浸水深

- 10m ~ 20m
- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- ~ 0.5m

1:35,000

鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川、竹林川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



- ### 1 説明文
- (1) この図は、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河道及び洪水調節施設の有無状況等を勘案して、洪水防制に関する計画の基礎となる計画の超過率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨に付する浸水による鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- ### 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局北上下流河川事務所
 - (2) 公表年月日 平成28年6月30日
 - (3) 告示番号 国土交通省東北地方整備局告示第159号
 - (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 - (5) 対象となる洪水予報区間
 - (6) ・鳴瀬川水系鳴瀬川（実施区間）
左岸：宮城県大崎市吉川引田字福込通上79番地先から海まで
右岸：宮城県大崎市三本木字田字稲穂1番の1地先から海まで
・鳴瀬川水系吉田川（実施区間）
左岸：宮城県黒川郡赤松町吉田字イ切2番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
右岸：宮城県黒川郡赤松町吉田字イ切2番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
・鳴瀬川水系鞍坪川（実施区間）
左岸：宮城県東松島市西福田字長家6番の1地先から鳴瀬川合流点まで
右岸：宮城県東松島市西福田字長家1番の1地先から鳴瀬川合流点まで
・鳴瀬川水系多田川（実施区間）
左岸：宮城県大崎市三本木字東田5番の1地先から鳴瀬川合流点まで
右岸：宮城県大崎市三本木字東田5番の1地先から鳴瀬川合流点まで
・鳴瀬川水系竹林川（実施区間）
左岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中63番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
右岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中63番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
 - (6) 算出の前提となる降雨
鳴瀬川流域の2日間総雨量312mm（鳴瀬川、鞍坪川、多田川）
吉田川流域の2日間総雨量355mm（吉田川、竹林川）
 - (7) 関係市町村
石巻市、東松島市、大崎市、松島町、大和町、大郷町、富谷町、大槌村、色麻町、加美町、涌谷町、奥里町

凡例

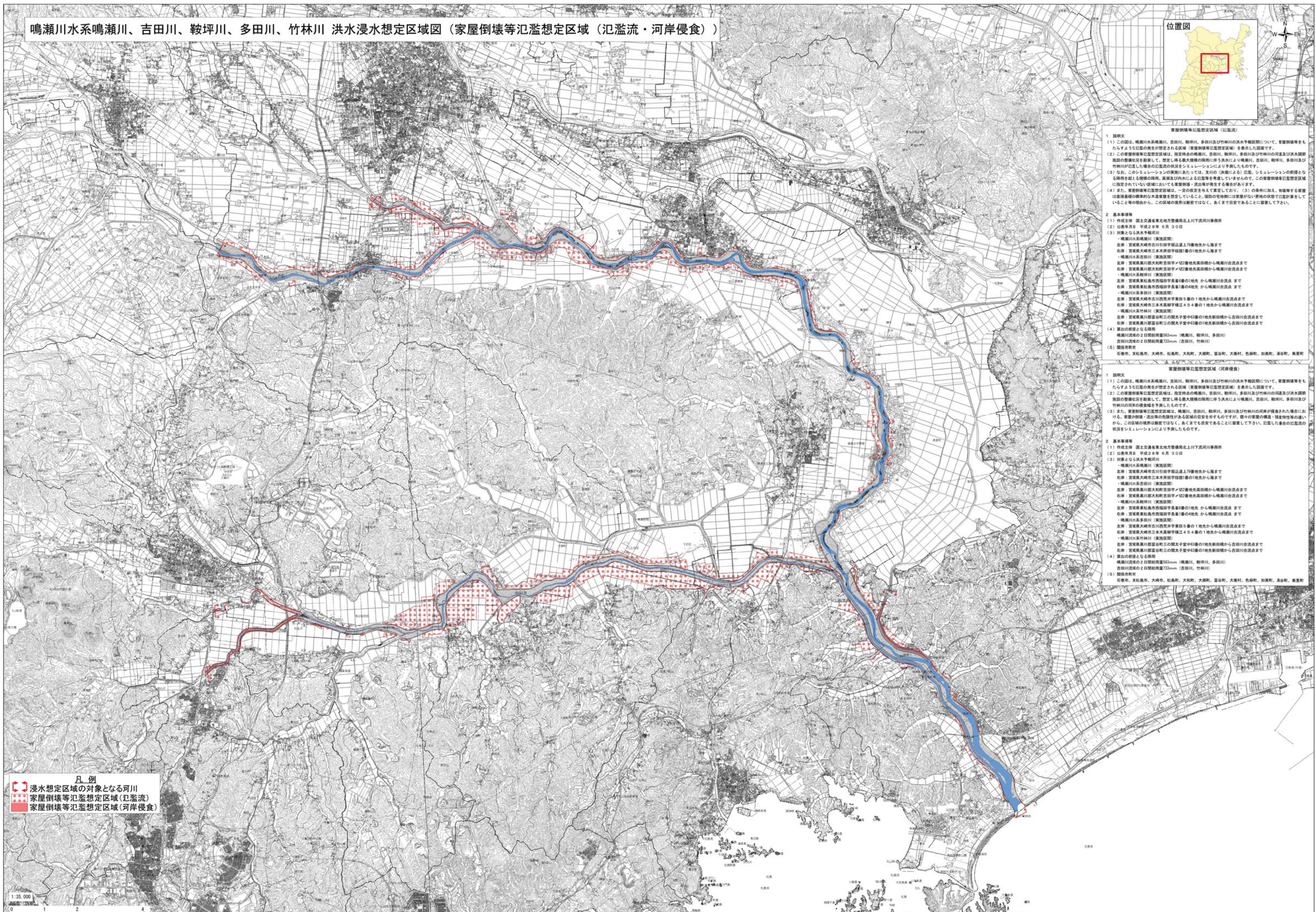
〓 浸水想定区域の対象となる河川

浸水深

- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- ~ 0.5m

1:35,000

鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川、竹林川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸侵食））



家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

1 説明文
 (1) この図は、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の洪水予報期間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、指定地点の鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河川及び洪水調節施設の状態を想定して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河川の氾濫の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実態にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の条件をふまえて算定しております。（3）の条件に加え、有識者による氾濫想定区域の検討がなされた結果を想定していること、個別の宅地には家がいない状態でのシミュレーションを行っていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所
 (2) 公表年月日 平成28年6月30日
 (3) 対象となる洪水相関川
 ・鳴瀬川水系鳴瀬川（実況区間）
 左岸：宮城県大崎市吉川引田宇部道達上79番地先から海まで
 右岸：宮城県大崎市三本木河田宇部道達1番の地先から海まで
 ・鳴瀬川水系吉田川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡大和町吉田宇部17番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡大和町吉田宇部17番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系鞍坪川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡西田町長巻6番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡西田町長巻1番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系多田川（実況区間）
 左岸：宮城県大崎市三本木高野宇部道達454番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県大崎市三本木高野宇部道達454番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系竹林川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中5番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中5番の1地先新田橋から吉田川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
 鳴瀬川流域の2日間総雨量565mm（鳴瀬川、鞍坪川、多田川）
 吉田川流域の2日間総雨量735mm（吉田川、竹林川）

(5) 関係市町村
 石巻市、黒川郡、大崎市、黒川郡、大和町、大野町、富谷町、大野村、色野町、加美町、清谷町、奥野町

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

1 説明文
 (1) この図は、鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の洪水予報期間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、指定地点の鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河川及び洪水調節施設の状態を想定して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河川の侵食幅を予測したものです。
 (3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川及び竹林川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。個々の家屋の構造・強さ特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。氾濫したときの氾濫の状況をシミュレーションにより予測したものです。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所
 (2) 公表年月日 平成28年6月30日
 (3) 対象となる洪水相関川
 ・鳴瀬川水系鳴瀬川（実況区間）
 左岸：宮城県大崎市吉川引田宇部道達上79番地先から海まで
 右岸：宮城県大崎市三本木河田宇部道達1番の地先から海まで
 ・鳴瀬川水系吉田川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡大和町吉田宇部17番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡大和町吉田宇部17番地先高田橋から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系鞍坪川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡西田町長巻6番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡西田町長巻1番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系多田川（実況区間）
 左岸：宮城県大崎市三本木高野宇部道達454番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 右岸：宮城県大崎市三本木高野宇部道達454番の1地先から鳴瀬川合流点まで
 ・鳴瀬川水系竹林川（実況区間）
 左岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中5番の1地先新田橋から吉田川合流点まで
 右岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂中5番の1地先新田橋から吉田川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
 鳴瀬川流域の2日間総雨量565mm（鳴瀬川、鞍坪川、多田川）
 吉田川流域の2日間総雨量735mm（吉田川、竹林川）

(5) 関係市町村
 石巻市、黒川郡、大崎市、黒川郡、大和町、大野町、富谷町、大野村、色野町、加美町、清谷町、奥野町

凡例
 浸水想定区域の対象となる河川
 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

1:35,000
 縮尺